

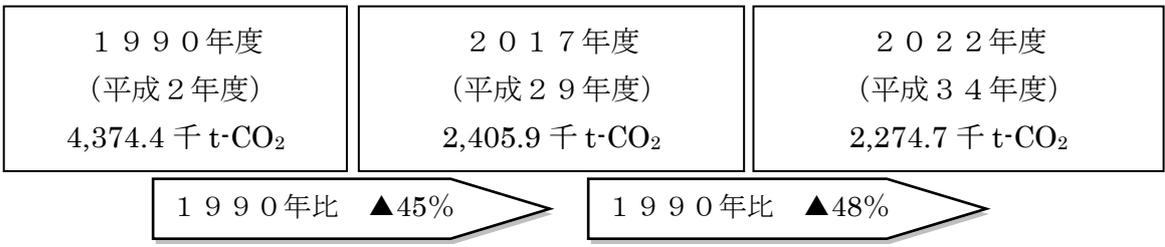
「ちちぶ地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」

地球温暖化問題への対応は、緊急かつ人類共通の課題となっており、圏域においてもあらゆる主体が一体となり取組を積極的に推進し、温室効果ガスの削減に努めなければなりません。

現在の社会情勢の中で、圏域全体で地球温暖化対策に取り組むため、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく法定計画である「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を、温室効果ガスの削減のための取組として基本目標4に位置づけます。

以下に示す温室効果ガスの削減目標の達成に向け、本計画の基本目標1～5の取組を実行させることで、削減目標を達成します。

地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の期間及び目標



長期的な目標として、2050年（平成62年）までに温室効果ガス排出量の80%削減を視野に入れた積極的な施策を検討していきます。

ただし、1990年度に対して2009年度は43%削減を達成しています。

2017年度（平成29年度）までに1990年度（基準年）に対して45%削減を目指すためには、2009年度より107.5 千 t-CO₂減らす必要があります。

特に、各部門の中でも家庭部門は1990年度に比べて排出量が増えているので、1990年度の家庭部門の排出量91.2 千 t-CO₂まで削減します。

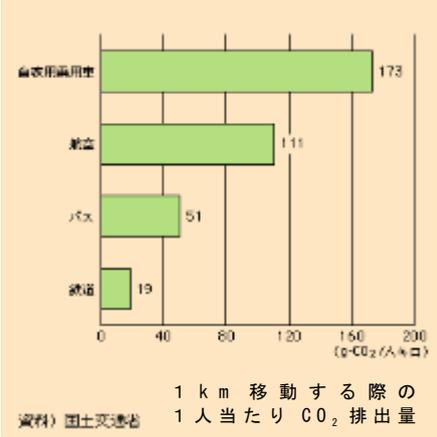
さらに、2022年度（平成34年）までに1990年度（基準年）に対して48%削減を目指すためには、2009年度より238.7 千 t-CO₂減らす必要があります。

(単位：千 t-CO₂)

年	家庭部門	家庭部門以外	計
2009年 (平成21年)	121.3	2,392.1	2,513.4
↓	▲30.1	▲77.4	▲107.5
↓	(▲24.8%)	(▲3.2%)	(▲4.3%)
2017年 (平成29年)	91.2	2,314.7	2,405.9
↓	▲5.0	▲126.2	▲131.2
↓	(▲5.45%)	(▲5.45%)	(▲5.45%)
2022年 (平成34年)	86.2	2,118.5	2,274.7

家庭や事業所において、二酸化炭素の削減方法の取組はさまざまです。家庭等で身近にできる削減行動をいくつか事例として列記し、削減目標達成の参考とします。

特に家庭部門は1990年度年に対して2009年度には排出量が24.8%増えています。また、運輸部門においては、自動車は生活や事業活動の中で移動のために欠かせないものとなっていますが、自動車からの二酸化炭素の排出量は全体の約30%を占めています。そこで身近に二酸化炭素を削減できる取組として、家庭での省エネ行動や自動車から公共交通機関への利用促進があげられます。

部門別削減例	二酸化炭素の削減行動（2009年度～2017年度）
<p>○家庭部門</p> <p>8年間で圏域の全世帯が、白熱電球を電球型蛍光灯やLED電球に交換する。</p>	<p>家庭部門の削減目標値 30.1千t-CO₂</p> <p>① 54Wの白熱球から12Wの電球型蛍光灯に交換すると削減量は32.1kg-CO₂/年（使用時間2,000時間/年）</p> <p>②全世帯が白熱球から電球型蛍光灯に3個交換すると削減は3.69千t-CO₂（32.1kg-CO₂/年×38,280世帯×3個）</p> <p>③全世帯が毎年3個ずつ8年間で合計24個交換した場合の削減量は29.49千t-CO₂（3.69千t-CO₂×8年間）</p> <p>よって、ほぼ目標値を達成できます。</p>
<p>○運輸部門</p> <p>1. 5kmの移動を自動車に乗るのをやめて電車を利用する</p> <p>2. 1日片道2kmの移動を自動車に乗るのをやめて徒歩にする</p>	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p style="font-size: small;">資料) 国土交通省</p> </div> <div style="flex: 2; padding-left: 10px;"> <p>運輸部門 2009年から3.2%削減の目標値は、7.2千t-CO₂</p> <p>1. 圏域の30,000人が5kmの移動を自動車に乗るのをやめて、月に1回電車を利用した場合277.2 t-CO₂/年削減できます。[(173-19) g-CO₂ × 5km × 1回 × 12月 = 9.24kg-CO₂/年・人]</p> <p>圏域の30,000人が毎年電車の利用を月に1回ずつ増やしていった場合、8年間（8年後は月に8回電車利用）で2.22千t-CO₂削減できます。（277.2 t-CO₂/年×8年=2.22千t-CO₂）</p> <p>2. 1日片道2kmの移動を自動車に乗るのをやめて月に1回徒歩にした場合に、1年間で8.304kg-CO₂/人・年になります。（173 g-CO₂×4km×12月=8.304kg-CO₂/人・年）</p> <p>圏域の30,000人が毎年月に1回ずつ自動車利用を減らし徒歩にした場合、8年間（8年後は月に徒歩8回）で、1.99千t-CO₂削減できます。（249t-CO₂/人×8年間=1.99千t-CO₂）</p> <p>上記の1と2を実行した場合、2.22千t-CO₂+1.99千t-CO₂=約4.21千t-CO₂となり、目標の約2/3を達成できます。</p> </div> </div>